

施設用途
交流施設

施設名

入笠交流施設



DATA

竣工	平成22年9月
構造	木造
主な使用樹種	スギ・カラマツ

階数	1階
建築面積	65.67m ²
延べ床面積	57.97m ²
全体木材使用量	19m ³
県産材利用量	13m ³
CO ₂ 固定量	11.6t-CO ₂

県産材のスギ・カラマツを利用した交流施設

入笠山アカノラ山頂(富士見パノラマスキー場ゴンドラ山頂)近くに、木造の施設があります。

入笠山は、花の百名山として有名で、県内外から多くの来場者があります。

森林教室や山野草保護活動などに利用され、交流の場として利用されています。



交流スペース 県産材のスギ、カラマツを利用し、温かみを感じる室内としています。窓からは、天気がいいと八ヶ岳の眺望を見ることができます。

設計会社 エム建築設計事務所 〒392-0012 長野県諏訪市大字四賀武津83 TEL 0266-58-5757

施工会社 藤森土木建設(株) 〒392-0021 長野県諏訪市上川2丁目2192-2 TEL 0266-52-1766

施設用途

地域間交流研修施設

施設名

岡谷東部中学校 研究棟



諏訪

構造材はカラマツ大断面集成材フレーム、 内壁はスギを利用

技術・美術の技能工科棟として利用されています。

木材の柔らかさが生徒たちの感受性を引き出し

落ち着いた授業が行われています。

また保護者の方をはじめ地域の方々からも好評をいただいています。

DATA

竣工	平成22年12月
構造	木造
主な使用樹種	カラマツ・スギ

階数	1階
建築面積	427.84m ²
延べ床面積	331.24m ²
全体木材使用量	69.96m ³
県産材利用量	58.96m ³
CO ₂ 固定量	42.7t-CO ₂



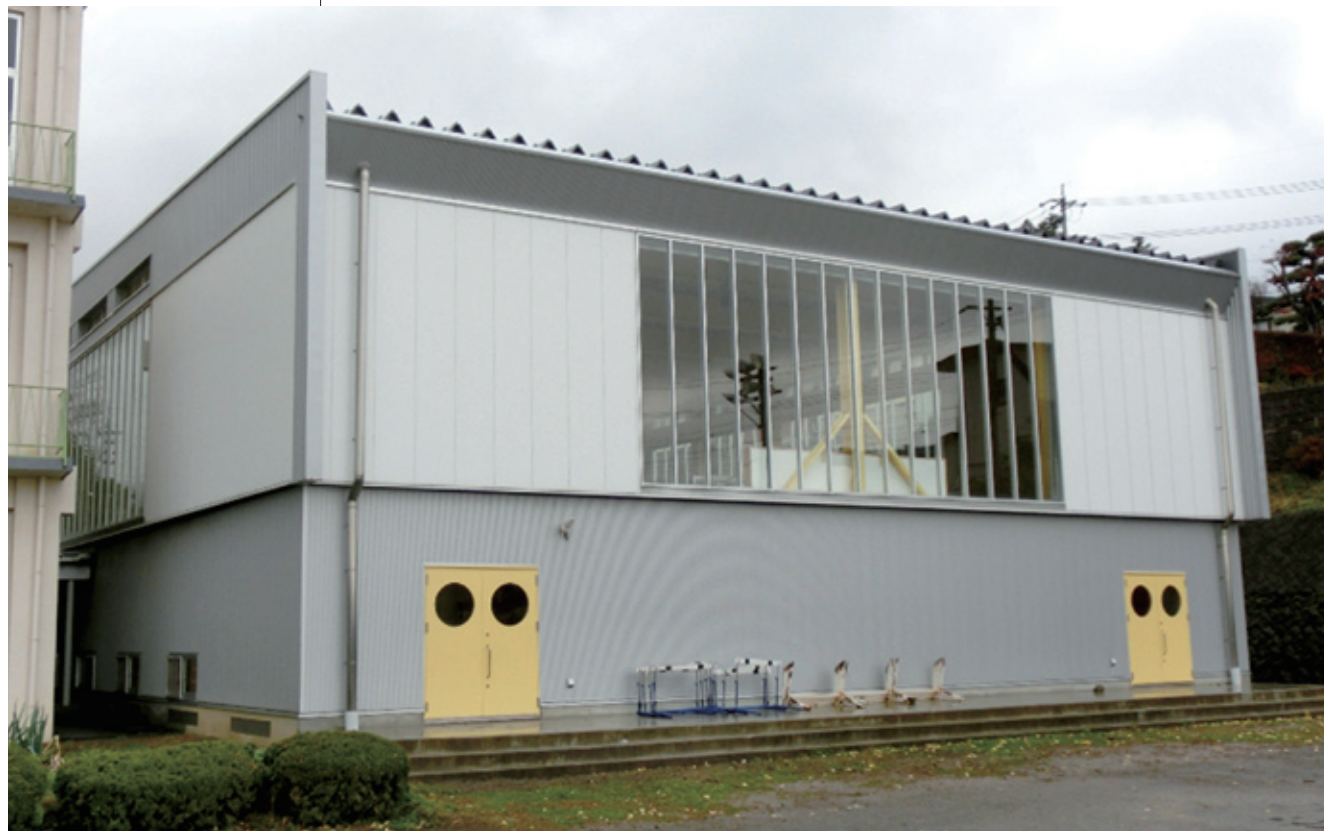
渡り廊下も県産材 体育館にも通じる廊下の屋根も木材が使用され温かさが感じられます。

施設用途

学校体育施設

施設名

下諏訪中学校 屋内運動場 (小体育館)



DATA

竣工	平成23年2月
構造	鉄骨造1階
主な使用樹種	カラマツ・ナラ

階数	1階
建築面積	634m ²
延べ床面積	614m ²
全体木材使用量	27.35m ³
県産材利用量	28m ³
CO ₂ 固定量	16.7t-CO ₂

長野県で育まれたナラ、カラマツをふんだんに利用した体育施設

既存の屋内運動場が耐震診断の結果、

耐震補強が困難なことが判明したため、改築工事を行った。

その際、内装の木質化を図ることにより、生徒に対して木材利用の環境に及ぼす影響について学校生活を通して学ばせ、環境問題への取組がおこなえればと

県産材を利用した。木のぬくもりを感じるこの施設は生徒だけでなく、

一般の利用者からも大変好評である。



壁面

壁材には、県産材のカラマツが使用されている。



床面

床面には、県産材のナラが使用されている。

施設用途

健康増進施設

施設名

中新田診療所



県産材をふんだんに使った、 地域医療拠点施設

富士見町の県厚生連富士見高原病院が運営する
原村の中新田診療所に併設するリハビリ施設です。
既存の診療所と渡り廊下つながっており、
地域の医療拠点施設として多くの方が利用されています。

DATA

竣工	平成25年12月
構造	木造
主な使用樹種	スギ・アカマツ

階数	1階
建築面積	107.19m ²
延べ床面積	99.74m ²
全体木材使用量	27.63m ³
県産材利用量	24.14m ³
CO ₂ 固定量	16.2t-CO ₂



アカマツの太い梁など木材が多く使用されています。
樹木の温かい質感が部屋の雰囲気を柔らかくしています。



施設用途

地域交流センター

施設名

高浜健康温泉センター「ゆたん歩°」



天然温泉と歩行浴プールを兼ね備えた 木の香りあふれる施設

諏訪湖周の県道沿い、高浜運動公園マレットゴルフ場の奥に、
景観に馴染む落ち着いた施設が目に入ってきます。

それは、平成26年4月にオープンした、下諏訪町営の健康施設、
高浜健康温泉センター「ゆたん歩°」です。

町内外の多くの方にご利用をいただいております。

DATA

竣工	平成26年3月
構造	木造
主な使用樹種	スギ・ヒノキ・カラマツ
階数	1階
建築面積	494.42m ²
延べ床面積	463.29m ²
全体木材使用量	61.2345m ³
県産材利用量	61.2345m ³
CO ₂ 固定量	38.8t-CO ₂



ロビーから足湯にも直結

館内はバリアフリーとなっており、ロビーからの移動もとてもコンパクト。南側には足湯があり、視線の先には諏訪湖を望むことができます。



健康増進室でカラダをケア

各種健康器具があり、ご自由にお使いいただけます。光が差し込む明るいお部屋です。

設計会社 〒393-0046
アルファ設計(株) 長野県諏訪郡下諏訪町東赤砂4644-2
TEL 0266-28-1721

施工会社 〒393-0056 長野県諏訪郡下諏訪町5259
(株)六協 TEL 0266-28-6000

施設用途

停車場(待合室)

施設名

富士見パノラマリゾート 駐車場内待合室



諏訪

木材の温もりや柔らかさが感じられる 利用者に安らぎを与える待合室

冬はスキー場、夏はハイキングにマウンテンバイクと年間を通して多くの来場者で賑わう富士見パノラマリゾートの入口にある駐車場内に位置し、主にバスの乗降に際して待合室および併設のトイレを利用されています。

DATA

竣工	平成27年3月
構造	木造
主な使用樹種	スギ・ヒノキ

階数	1階
建築面積	103.51m ²
延べ床面積	91.92m ²
全体木材使用量	21.74m ³
県産材利用量	19.87m ³
CO ₂ 固定量	10.85t-CO ₂



木の香りが溢れる待合室

根羽村のスギ材を壁一面に張り巡らせ、利用者からはスギの良い香に癒されると好評を頂いています。



トイレ壁面にも洒落たレリーフ

多い日にはバスが20台も来場することがあり、年間に25万人の来場者が利用するだけでなく木材を通して楽しさと心に潤いを感じています。

施設用途

地域交流施設

施設名

青島交流センター



DATA

竣工	平成21年3月
構造	木造
主な使用樹種	カラマツ、ヒノキ、アカマツ
階数	1階
建築面積	299.04m ²
延べ床面積	285.18m ²
全体木材使用量	65m ³
県産材利用量	58m ³
CO ₂ 固定量	39.6t-CO ₂

区有林のヒノキを活用した地域交流施設

当施設は伊那市東部の美篤(みすず)青島地区にあります。

柱と腰壁には、区有林のヒノキを使用しています。

都市と地域住民の交流施設として活用されています。



区有林のヒノキの腰板

腰板は区有林のヒノキ、床は唐松の廊下。



使用木材の展示

普及啓発を目指し、施設に使用した地域材を玄関に展示。

施設用途

地域交流施設

施設名

小原交流センター



地域材を使用し、 地域景観に溶け込んだ地域交流施設

当施設はタカトオコヒガンザクラで有名な高遠城址公園の近くにあります。

梁と桁にはカラマツ、柱にはヒノキの地域材を使用し、
地域景観に溶け込んだ施設です。

都市と地域住民の交流や地域の高齢者等の活動に活用されています。

DATA

竣工	平成22年3月
構造	木造
主な使用樹種	カラマツ、ヒノキ

階数	1階
建築面積	341.33m ²
延べ床面積	305.37m ²
全体木材使用量	62m ³
県産材利用量	58m ³
CO ₂ 固定量	37.7t-CO ₂



開放的な交流室

カラマツの構造材をあらわにした開放的な交流室。



和室の交流室

フローリングだけでなく、伝統的な和室の交流室も設置。

施設用途

地域交流施設

施設名

下県交流センター



地域材を使用し、景観に配慮した地域交流施設

当施設は中央アルプスを望む三峰川の河岸段丘上にあります。

柱にはヒノキの地域材を使用し、

外観は田園風景にもマッチするよう配慮しました。

地域と都市及び地域内の交流に活用されています。

DATA

竣工	平成22年11月
構造	木造
主な使用樹種	カラマツ、ヒノキ

階数	1階
建築面積	356.60m ²
延べ床面積	308.05m ²
全体木材使用量	80m ³
県産材利用量	47m ³
CO ₂ 固定量	48.7t-CO ₂



開放的な大会議室

カラマツ等の地域材を使用した開放的な大会議室。



木の質感を実感できる施設

木の質感を実感できるよう、廊下の壁や床にもカラマツの地域材をふんだんに活用。

施設用途

療育施設

施設名

たけのこ園



村有林の間伐材を利用した愛着のもてる療育施設

当施設は村の西部の大泉地区にあります。

柱や壁には村有林の間伐材を使用しています。

子どもや保護者だけでなく地域内外の方々に利用されています。

DATA

竣工	平成24年3月
構造	木造
主な使用樹種	カラマツ、ヒノキ、スギ、アカマツ
階数	1階
建築面積	633.11m ²
延べ床面積	554.24m ²
全体木材使用量	132m ³
県産材利用量	90m ³
CO ₂ 固定量	80.3t-CO ₂



多目的ホール

壁にヒノキの地域材を使用し、木の温もりが感じられる多目的ホール。



親子訓練指導室

地域材の普及啓発とともに、施設としての機能を満足するよう工夫。

施設用途
保育施設

施設名

こうめ保育園



地域みんなで作り上げた木質感あふれる施設

当施設は村の東部にある東保育園に併設された未満児保育棟です。

ワークショップを行ない地域みんなで作り上げました。

子どもや保護者だけでなく地域内外の方々に利用されています。

DATA

竣工	平成24年3月
構造	木質内装
主な使用樹種	カラマツ、ヒノキ
階数	1階
建築面積	1,064.78m ²
延べ床面積	1,064.78m ² (木質内装部分 667.10m ²)
全体木材使用量	35m ³
県産材利用量	35m ³
CO ₂ 固定量	21.3t-CO ₂



乳児室

フローリングと壁に地域材を多用し温かみのある空間となっている。



年少保育室

ささくれ防止処理を行なった地域材の構造用合板で壁を仕上げています。

設計会社
一級建築士事務所暮らしと建築社

〒399-4301 長野県上伊那郡宮田村
3223番地16
TEL 0265-85-5980

施工会社
ヤマウラ・黒河内建設共同企業体

※代表者 (株)ヤマウラ宮田営業所
〒399-4301 長野県上伊那郡宮田村5450番地45
TEL 0265-85-5155



音楽教室にヒノキの地域材フローリングを使用

当施設は村の中心部の北殿(きたとの)地区にあります。
改修にあたりヒノキの地域材フローリングを使用しました。
保護者をはじめとした村内外の学校関係者に活用されるとともに、
教育効果も期待した施設です。

DATA

竣工	平成24年9月
構造	木質内装
主な使用樹種	ヒノキ
階数	1階
建築面積	340.00m ²
延べ床面積	340.00m ² (木質内装部分 271.00m ²)
全体木材使用量	5m ³
県産材利用量	5m ³
CO ₂ 固定量	3t-CO ₂



音楽室

木の温もりが感じられるとともに明るい雰囲気音楽室。



個人練習室

個人練習室などの小スペースも明るく落ち着いた雰囲気になっている。

施設用途

地域交流施設

施設名

御園地域交流センター



DATA

竣工	平成25年3月
構造	木造
主な使用樹種	カラマツ、ヒノキ、スギ
階数	1階
建築面積	491.41m ²
延べ床面積	456.28m ²
全体木材使用量	106m ³
県産材利用量	71m ³
CO ₂ 固定量	48.3t-CO ₂

県産材をふんだんに使用したモデル的公共施設

当施設は伊那市西部の御園地区にあります。

梁と桁にはカラマツの地域材、柱にはヒノキを使用しています。

地域材利用の普及啓発とともに、

地域内外の方々の活動交流施設として利用されています。



木材をふんだんに使った大広間

梁にはカラマツ、壁にはスギをふんだんに使用。



構造材があらわしの多目的ホール

カラマツの構造材をあらわしにし、玄関から続く多目的ホールは開放的な空間となっている。

施設用途

保育施設

施設名

南原保育園



梁や壁など室内全体に木質感あふれる保育園

当施設は村の南部の南原地区にあります。

地域住民が増加する中、カラマツとヒノキの地域材を使用して保育室を増築しました。

子どもや保護者だけでなく地域内外の方々に利用されています。

DATA

竣工	平成25年11月
構造	木造
主な使用樹種	カラマツ、ヒノキ

階数	1階
建築面積	447.80m ²
延べ床面積	429.89m ²
全体木材使用量	81m ³
県産材利用量	46m ³
CO ₂ 固定量	49.3t-CO ₂



保育室

保育室の機能を満足させるとともに壁はカラマツの地域材を多用。



廊下

腰壁から構造材、さらに窓越しに保育室の壁まで木材が見える構造になっている。

施設用途

複合福祉施設

施設名

みぶの里



DATA

竣工	平成27年3月
構造	木質内装
主な使用樹種	カラマツ、ヒノキ

階数	3階
建築面積	2,326.03m ²
延べ床面積	4,918.69m ² (木質内装部分 968.20m ²)
全体木材使用量	12m ³
県産材利用量	12m ³
CO ₂ 固定量	9.1t-CO ₂

地域交流と森林資源の地産地消を目指した複合福祉施設

当施設は伊那市東部の美篤(みすず)地区にある施設です。
高齢者を対象とした福祉施設とともに、地域交流スペースを設置し
地区内外の方々に気軽に利用していただける施設です。
地域材のフローリングを使用するとともに、ペレットボイラーを設置して
エネルギーの地産地消を図っています。



広々としたデイケアルーム

フローリングにヒノキ地域材を使用。床暖房も装備。広々としたスペースは訪問者の目を引く。



機能回復訓練スペース

木質環境がもたらすプラスの生理的・心理的効果が発揮されるよう設計。

設計会社
エスジーマックス 城取建築設計事務所 設計監理共同体

※(株)城取建築設計事務所
〒396-0025 長野県伊那市西町5863番地1
TEL 0265-72-7271

施工会社
(株)ヤマウラ伊那支店

〒396-0015
長野県伊那市中央417番地1
TEL 0265-72-3889



地域材をふんだんに使用した町の医療介護と活性化の拠点

当施設は飯島町の中心部にスギ、ヒノキなどの地域材をふんだんに活用して設置されました。

医療と介護の連携による地域包括ケアシステムの拠点として、さらには町の活性化の拠点として、毎月多彩なイベントが開催されています。

DATA

竣工	平成27年3月
構造	木造
主な使用樹種	スギ、ヒノキ、カラマツ
階数	1階
建築面積	2,399.42m ²
延べ床面積	2,347.05m ²
全体木材使用量	407m ³
県産材利用量	229m ³
CO ₂ 固定量	247.8t-CO ₂



開放感のある診療所

あらわしの梁・桁にはカラマツ、壁などの造作材にはスギやヒノキを使用。木のぬくもりとともに開放感のある待合スペースとなっている。



木をふんだんに使った相談室

床はヒノキ、壁と天井はスギを使用した木の香りたっぷりの相談室。出入口付近には地域材普及のためのパネルを展示。

施設用途
公衆トイレ

施設名

山の神公衆トイレ



DATA

竣工	平成20年9月
構造	木造平屋建
主な使用樹種	ヒノキ・スギ

階数	1階
建築面積	18.84m ²
延べ床面積	10.35m ²
全体木材使用量	11.25m ³
県産材利用量	11.25m ³
CO ₂ 固定量	8.26t-CO ₂

瓦屋根とヒノキ外壁が目を引く建物

飯田市大瀬木にある梅ヶ久保公園に、平成20年度に地元産材をふんだんに使用した公衆トイレが完成しました。和のたたずまいが周囲の風景とマッチしたこのトイレの建設により、急増しているトレッキング愛好者が、より快適に自然体験に参加できる環境が整いました。



木質内装で明るい空間に

内装には無垢の地元飯田市産ヒノキを使用し、明るい空間に。内壁の工法は、角材積上げ工法を採用しており、解体時には内壁材も再利用できるよう工夫がされています。



周囲の歩道は県産カラマツで整備

周囲の歩道の木製柵には、長野県産のカラマツを使用しました。トイレの建物と併せて、森林公園にふさわしい景観となっています。

設計会社 飯田市役所建設部都市・地域計画課 〒395-8501 長野県飯田市大久保2534 TEL 0265-22-4511

施工会社 細澤建設(株) 〒395-0151 長野県飯田市北方126-10 TEL 0265-22-2838

施設用途

林業生産活動拠点施設

施設名

根羽村木材流通センター



根羽スギの魅力を発信する林業生産活動拠点施設

根羽村森林組合製材工場の敷地内に、黒色に塗装したスギの外壁の落ち着いた雰囲気建物があります。この建物は、村の林業生産活動拠点施設として、平成21年に完成しました。地元産スギを中心とした無垢材が、建物内部にもふんだんに使われ、木のぬくもり溢れる空間となっています。

DATA

竣工	平成21年11月
構造	木造2階建
主な使用樹種	スギ・ヒノキ
階数	2階
建築面積	115.93m ²
延べ床面積	231.86m ²
全体木材使用量	53.63m ³
県産材利用量	51.59m ³
CO ₂ 固定量	31.17t-CO ₂ (県産材)



木のぬくもり溢れる大会議室

床には根羽村産のスギフローリングを使用。構造材についてもほとんどが根羽村産のスギとなっていますが、一部の柱や化粧梁には、川上村産カラマツや大桑村産ヒノキが三村間の連携により供給され、使用されています。



建具にも根羽村産のスギを使用

構造材のほかに、建具にも根羽村産のスギがふんだんに使用されています。無垢材に囲まれた、木のぬくもり溢れる明るい内装となっています。

施設用途
公衆トイレ

施設名

沢城湖公衆トイレ



DATA

竣工	平成22年3月
構造	木造平屋建
主な使用樹種	ヒノキ・スギ

階数	1階
建築面積	18.84m ²
延べ床面積	10.35m ²
全体木材使用量	12.39m ³
県産材利用量	12.39m ³
CO ₂ 固定量	9.16t-CO ₂

瓦屋根とヒノキ外壁が目を引く、 沢城湖畔の建物

飯田市大瀬木にある沢城湖畔に、平成21年度に建設された公衆トイレは、そのほとんどに飯田市産のヒノキが使用されています。

地元の憩いの場として、また、体験型観光のフィールドとしての、より一層の活用を目的とした整備の一環で建設されました。

和のたたずまいが周囲の風景とマッチした、雰囲気のある建物です。



木質内装で明るい空間に

内装には無垢の飯田市産ヒノキを使用し、明るい空間に。構造材・造作材も、ほとんどが飯田市産のヒノキとなっています。



ドアや窓にも市産ヒノキを使用

ドアにも外壁同様の塗装をしたヒノキ材を使用し、統一感のあるデザインとなっています。

設計会社
飯田市役所建設部都市・地域計画課
〒395-8501 長野県飯田市大久保2534
TEL 0265-22-4511

施工会社
細澤建設(株)
〒395-0151 長野県飯田市北方126-10
TEL 0265-22-2838

施設用途

学校トイレ

施設名

高森南小学校屋外トイレ

子どもたちや多くの来校者に好評の、
木の質感がやさしい屋外トイレ

校庭に見事な桜があることで有名な高森南小学校の校舎前に、
県産材をふんだんに使った屋外トイレがあります。児童だけでなく、
桜を見に訪れる多くの来校者にも、木の質感が良いと好評を得ています。
建物上部には4面すべてに採光窓を配置し、明るさに配慮しています。

DATA

竣工	平成22年3月
構造	木造平屋建
主な使用樹種	ヒノキ・スギ

階数	1階
建築面積	39.76m ²
延べ床面積	39.76m ²
全体木材使用量	18.17m ³
県産材利用量	17.27m ³
CO ₂ 固定量	12.21t-CO ₂



和の赴きも感じる入り口

入り口は和の赴きを感じられる落ち着いたデザインです。外壁・内壁
には、下伊那産スギを使用。垂木や梁桁等の構造材は主にヒノキを使用
しており、内部には木の良い香りが漂います。



木の内壁とタイルがおしゃれ！

トイレ内は、タイルと板材の組合せによりデザイン性のある内装と
なっています。暗くなってしまうがちなトイレですが、採光窓から光
がたっぷり入るので、心地よい明るさです。

設計会社
坂牧建築計画工房
〒399-3103
長野県下伊那郡高森町下市田2151-1
TEL 0265-35-7776

施工会社
飯田建設(株)
〒399-3107
長野県下伊那郡高森町原373-2
TEL 0265-36-2568

施設用途

イベント施設等

施設名

朝市広場(イベント棟・トイレ棟)



周囲の景観にとけ込みあたたかさを感じられる、 地元産材製の朝市広場

南信州を代表する温泉地である、
昼神温泉郷の中心に整備された朝市広場です。
昼神温泉を訪れた観光客や地元の方々でにぎわいを見せる施設は、
地元産のスギの素材感を存分に活かした造りで、
緑豊かな周囲の景観にとけ込み、利用者の方々にも好評を得ています。

DATA

竣工 平成22年6月 構造 木造平屋建2棟
主な使用樹種 スギ・ヒノキ

イベント棟		トイレ棟	
階数	1階	階数	1階
建築面積	216.96m ²	建築面積	37.58m ²
延べ床面積	216.96m ²	延べ床面積	30.95m ²

全体木材使用量 29.56m³ 県産材利用量 29.56m³
CO₂固定量 17.76t-CO₂

イベント棟



構造材が表しになった造り

内部は構造材が見える「表し」の造り。木の良い香りが漂い、素朴な味わいを感じられる空間となっています。

トイレ棟



瓦葺の落ち着いたトイレ棟

トイレ棟もイベント棟と色味を揃え、統一感のある一方、こちらは瓦葺屋根で、より落ち着いた印象の建物です。外壁には、地元ヒノキで下見板張りを施し、デザイン性も備えています。

設計会社 株式会社 鈴木建築設計事務所 〒395-0012 長野県飯田市大王路2-21
TEL 0265-22-6501

施工会社 株式会社 田中建設店 〒395-0304 長野県下伊那郡阿智村智里2311-1
TEL 0265-43-2482

施設用途

展示施設

施設名

住宅普及センター



根羽村産材100%使用! 地域材利用の実例を住宅型の展示施設でPR

根羽村の小学校・保育所等が立ち並ぶ一角に、根羽杉住宅普及センターがあります。この施設は、村のブランドである根羽杉を使った住宅について、建築関係者や住宅の建築を検討中の施主を対象に普及したり、Iターン者に移住生活をPRすることを目的としており、県内外から多くの方が訪れ、地域材の魅力を感じてもらっています。

DATA

竣工	平成22年7月
構造	木造2階建
主な使用樹種	スギ・ヒノキ

階数	2階
建築面積	267.43m ²
延べ床面積	267.43m ²
全体木材使用量	92.18m ³
県産材利用量	92.18m ³
CO ₂ 固定量	54.16t-CO ₂



全面から木質のあたたかさを感じる内装

内壁やフローリング、天井には、自然な色味・節を生かした根羽村産のスギを使用。自然であたたかみのある空間となっています。



出入り口には、屋根付の展示スペースを設置

出入り口は大きな庇がせり出す造りとし、地域材の活用をPRする展示スペースと収納スペースを備えています。外壁にはガルバリウム鋼板とスギ羽目板を組み合わせ、耐久性・デザイン性ともに優れた造りとなっています。

設計会社 株式会社 鈴木建築設計事務所
〒395-0012 長野県飯田市大王路2-21
TEL 0265-22-6501

施工会社 吉川・片桐特定建設工事共同企業体
〒395-0042 長野県飯田市松尾町2-25
TEL 0265-22-3400

施設用途

公衆トイレ, 休憩施設

施設名

役場屋外トイレ, 笹山休憩施設



役場の来庁者が心地よく使える、木の香り溢れる屋外トイレ

大鹿村役場隣の国道沿いに、役場の庁舎内からも出入りできる入り口も設けた屋外トイレが、平成22年に完成しました。外観は、曲線を描く屋根がやわらかい印象の建物です。内部には、男性用、女性用トイレのほか、ベビーシートも備えた多目的トイレもあり、ゆとりある造りと木の香りに、心落ち着く空間となっています。

DATA

竣工 平成22年7月 構造 木造平屋建
主な使用樹種 スギ・ヒノキ

役場屋外トイレ		笹山休憩施設	
階数	1階	階数	1階
建築面積	40.25m ²	建築面積	9.93m ²
延べ床面積	40.25m ²	延べ床面積	9.93m ²
全体木材使用量	11.57m ³	全体木材使用量	2.59m ³
県産材利用量	11.57m ³	県産材利用量	2.59m ³
CO ₂ 固定量	6.92t-CO ₂	CO ₂ 固定量	1.63t-CO ₂

役場屋外トイレ



木質のあたたかさを感じる内装

内壁には、色味も豊かな下伊那産スギを使用し、味わいのある空間となっています。構造材にも地域のスギを主に使用し、天井の梁材などはあえて見せるデザインとしています。

笹山休憩施設



小さな造りの中にも地域材がふんだんに使用された休憩施設

南アルプスを望むトレッキングコースとして人気の、笹山に設置された休憩施設。地域の遠山スギを主に使用しており、小さな造りですが、木に包まれているような心地よさを実感できます。

設計会社 〒395-0013 長野県飯田市小伝馬町1-33
白子建築設計事務所 TEL 0265-22-5401

施工会社 〒399-3501 長野県下伊那郡大鹿村鹿塩411
大協建設(株) TEL 0265-39-2226

施設用途
研修施設

施設名

Iターン者拠点交流施設 (山のレストラン)



山の恵みを五感で感じられる、山間の自然体験拠点施設

JR飯田線の「秘境駅」金野駅近くの山間に、Iターン者への支援や交流のための拠点施設が平成23年にオープンしました。田舎暮らしに興味のある都市住民のほか、地元住民にも気軽に寄ってもらえるように、自然体験や地元産食材を使った食事の提供もしています。建材には下伊那地域のヒノキを主に使用し、目にも優しく、香りも清々しい施設です。

DATA

竣工	平成23年3月
構造	木造2階建
主な使用樹種	ヒノキ
階数	2階
建築面積	154.21m ²
延べ床面積	256.29m ²
全体木材使用量	71.22m ³
県産材利用量	58.90m ³
CO ₂ 固定量	42.38t-CO ₂ (認証製品)



味わいのある木目が暖かな食堂・ホール

地元産食材を使った食事を味わえ、交流スペースにもなる食堂・ホールは、内装にもふんだんに木材を使用し、あたたかみのある室内です。



解放感のある吹抜け

食堂・ホールの天井は吹抜けとなっており、広々とした空間です。あらわになった梁や垂木、スギの羽目板で被われた天井など、随所に木のぬくもりが感じられます。

施設用途

展示・資料館

施設名

阿島傘展示施設



DATA

竣工	平成23年9月
構造	木造平屋建
主な使用樹種	スギ、ヒノキ

階数	1階
建築面積	34.78m ²
延べ床面積	34.78m ²
全体木材使用量	9.20m ³
県産材利用量	9.20m ³

CO ₂ 固定量	5.586t-CO ₂ (県産材認証製品)
---------------------	-------------------------------------

木のぬくもり溢れる内装の、
伝統工芸「阿島傘」の展示施設

平成23年9月、喬木村阿島傘伝承館の隣に、
傘の製作過程や歴史資料を展示する施設が完成しました。
外見は瓦屋根のシンプルな日本家屋で、
施設内部は約20m²の展示室と約8m²の納戸の2部屋の造りとなっています。
室内は二部屋とも木のぬくもりに溢れ、展示が映える内装となっています。



地域材に囲まれた、明るい室内

構造材だけでなく内装にもふんだんに地域材を使用することで、明るくてぬくもり溢れる室内となっています。



展示を引き立てる展示室の内装

木質内装が伝統的な阿島傘の雰囲気と相まって、落ち着いて見学できると好評です。

設計会社
ARC原一級建築設計(有)

〒395-1100
長野県下伊那郡喬木村3256-2
TEL 0265-33-2303

施工会社
(有)東登興業

〒395-1100 長野県下伊那郡喬木村6514-16
TEL 0265-33-2623

施設用途

博物館・資料館

施設名

満蒙開拓平和記念館



平屋建の落ち着いた雰囲気資料館

平成25年4月、阿智村内に開館したこの施設は、「満蒙開拓」に特化した記念館です。

開館から約2年半で約7万人の来場者が訪れました。

外観は、大陸の建築を思わせる一方で、伊那谷の養蚕農家の家屋も連想させます。

建物内部も随所にこだわりが感じられる造りで、

平成27年度の長野県建築士事務所協会による

建築作品最優秀賞も受賞しています。

DATA

竣工	平成25年3月
構造	木造平屋建
主な使用樹種	スギ

階数	1階
建築面積	507.70m ²
延べ床面積	482.78m ²
全体木材使用量	119.62m ³
県産材利用量	114.33m ³

CO ₂ 固定量	67.7t-CO ₂ (県産材認証製品)
---------------------	------------------------------------



天井から光が降り注ぐ回廊

8対の地元産スギ丸太で組み上げた架構が越屋根から光が降り注ぐ、象徴的な内装。平和を祈る施設として厳かな印象を与えています。



展示室には長野県産スギの柱と梁桁材を使用

建物に使用された木材のうち、95.6%は県産材を使用しており、自然の形を生かした柱や梁桁材が目を引き、落ち着いた造りとなっています。

設計会社
新井建築工房+設計同人NEXT

〒395-0812
長野県飯田市松尾代田1324-2
TEL 0265-24-2131

施工会社
吉川建設(株)

〒395-0042 長野県飯田市松尾町2-25
TEL 0265-22-3400

施設用途

社会教育施設

施設名

上山区民センター



DATA

竣工	平成25年12月
構造	木造一部2階建
主な使用樹種	スギ、ヒノキ

階数	2階
建築面積	446.06m ²
延べ床面積	466.63m ²
全体木材使用量	108.02m ³
県産材利用量	94.06m ³

CO ₂ 固定量	58.1t-CO ₂ (県産材認証製品)
---------------------	------------------------------------

長野県産材CO₂固定量認証も取得した、地域の社会教育拠点施設

飯田市鼎の上山地区に完成した、地域内外の方が利用できる社会教育施設です。

移動式ステージも備えた大会議室のほかに、

会議室2部屋、調理室、収納倉庫等があり、

セミナーやサークル活動、交流会等、様々な目的で利用されています。

平成26年11月には長野県産材CO₂固定量認証も取得しました。



造作材にも県産材を使用した中会議室

内装の羽目板には県産ヒノキを使用し、その他備え付けの建具も木製品を採用しました。木のぬくもりが感じられる内装です。



梁の構造を魅せるデザイン

大会議室の天井を見上げると、むき出しになった梁の上の採光窓から、光が差し込む構造となっています。大勢の人が集う大会議室を吹き抜けの天井で広々とリラックスできる空間にしています。

名子統合保育園(木質内装)



解放感溢れる中庭を囲む、木質外壁の園舎

平成26年5月に開園した松川町の名子統合保育園は、内壁、外壁、床、ウッドデッキ等に県産材を使用した、木のぬくもりに溢れた保育園です。外観デザインは地域の景観に配慮し、背景となる南アルプスの稜線に馴染む形状となっています。木質のあたたかな内装は、園児や保護者からも好評を得ています。

DATA

竣工	平成26年3月
構造	木造平屋建
主な使用樹種	ヒノキ、スギ
階数	1階
建築面積	2,305.52m ²
延べ床面積	1,971.52m ²
全体木材使用量	44.55m ³
県産材利用量	44.09m ³
CO ₂ 固定量	29.62t-CO ₂ (長野県産材 29.33t-CO ₂)



地域材の内装があたたかな遊戯室

内装の羽目板には県産スギ、床のフローリングには県産ヒノキを主に使用しています。波打つデザインの壁に、遊び心がくすぐられます。



木製遊具が設置された廊下

廊下にも木材がふんだんに使われています。備え付けのクライミングウォールは園児たちに大人気です。

施設用途

研修・多目的交流等施設

施設名

上郷農山村交流センター



和の趣きで周囲に馴染む、 地域活動の拠点施設

瓦葺きの和のたたずまいで、落ち着いた雰囲気交流センターは、二つの研修室と広い調理室を備えた施設です。子どもや女性、高齢者まで幅広い層に使い勝手の良いよう工夫されており、特に調理室は、調理台を中央に備え、料理教室にも対応できる造りとなっています。

DATA

竣工	平成26年9月
構造	木造平屋建
主な使用樹種	スギ、ヒノキ
階数	1階
建築面積	116m ²
延べ床面積	116m ²
全体木材使用量	29.68m ³
県産材利用量	25.26m ³
CO ₂ 固定量	18.89t-CO ₂ (長野県産材 16.25t-CO ₂)



壁や天井に地域材を使用した研修室

構造材、内装の壁板等には、主に下伊那地域産のスギを使用しています。研修室間の仕切りは可動式で、用途に応じ広くも使用できます。



地域材の内装でトイレも明るく

トイレの内装にも地域材を使用し、明るい雰囲気を作っています。また、建物内部には段差がなく、高齢者にも優しい造りとなっています。

施設用途

高齢者福祉施設

施設名

ねばねの里「なごみ」



地元の根羽スギをふんだんに使った、やさしい特別養護老人ホーム

国道153号線を平谷村から根羽村に向かっていくと、左側の高台に黒色の外壁を基調としたうえで、無垢のスギをルーバー状に張った、おしゃれな施設が目に入ってきます。それは、平成27年2月にオープンした、高齢者福祉施設ねばねの里「なごみ」です。29人の定員で、地元の根羽村の方々に利用されています。

DATA

竣工	平成26年12月
構造	木造平屋建
主な使用樹種	スギ・ヒノキ

階数	1階
建築面積	1,304m ²
延べ床面積	1,096.83m ²
全体木材使用量	277.63m ³
県産材利用量	242.01m ³

CO ₂ 固定量	290t-CO ₂ (県産材認証製品)
---------------------	-----------------------------------



コミュニティスペース

根羽村のヒノキを節の見えるまま柱材に利用し、さらに垂木をあえて見せることで、まるで木陰にいるかのような、くつろぎの空間を演出しています。



薪ボイラによる全館給湯・暖房を採用

夏場は1日0.4m³、冬場は1.6m³の薪を人力で投入していきますが、投入にさほど手間がかからず扱いやすいと好評です。薪は地元NPO森の民ねばりんが納入しており、給湯・暖房にも地元材が活かされています。

設計会社 〒395-0025 長野県飯田市東中央通り5-15
(有)みずが設計 TEL 0265-52-1638

施工会社 吉川・片桐特定建設工事共同企業体

〒395-0042 長野県飯田市松尾町2-25
TEL 0265-22-3400

施設用途

研修・多目的交流等施設

施設名

野底山森林公園管理棟



DATA

竣工	平成27年3月
構造	木造平屋建
主な使用樹種	ヒノキ、スギ
階数	1階
建築面積	205.06m ²
延べ床面積	198.75m ²
全体木材使用量	48.16m ³
県産材利用量	48.16m ³
CO ₂ 固定量	35.72t-CO ₂ (長野県産材 35.72t-CO ₂)

地元野底山の木材を使用した、
魅力溢れる森林公園管理棟

飯田市上郷の野底山森林公園内に平成27年3月にオープンした管理棟は、地元野底山財産区の森林から切り出した材木をほぼ100%使用しています。正面ウッドデッキの外柱には、直径65cmのチョウセンゴヨウマツの古木が使用され、地元で愛された木が形を変え、管理棟を支える柱となっています。



ヒノキの香りが心地よいホール

来園者が休憩等で自由に利用できるホールの材木には、主にヒノキが使用されています。内壁や、天井裏の構造材を魅せる造りのため、目にもやさしく香りも心地よい内装となっています。



外装にも木材をふんだんに使用し、周囲の森林の中にもじっくり馴染む、木の素材感を生かした外観となっています。

設計会社
福澤建築デザイン事務所
〒395-0004
長野県飯田市上郷黒田469-7
TEL 0265-23-5001

施工会社
小池建設(株)
〒399-2602 長野県飯田市下久堅下虎岩3089-2
TEL 0265-28-8100